

令和3年度(2021-2022) 3月度 商工会理事委員会 議事録

日 時: 令和4(2022年) 3月15日(火) 13:00 ~ 13:45

開会形式: ハイブリッド(対面&Web参加)

会 場: 三水会センター会議室

出席者: 名誉会長、名誉会員1名、理事委員16名、正会員3名、事務局長

欠席者: 理事委員5名(会長委任4名、無回答1名)

司 会: 酒井一宏 幹事

1. 商工会会長連絡 (川上篤樹 会長)

①ロシアによるウクライナ侵攻に対し、国連や西側諸国をはじめ国際社会が一斉にロシアの行動を非難する声明を出し、資産凍結や決済の制限などの経済制裁を実施しているが、ロシアの攻撃はより激しさを増しており、非常に憂慮する状況である。これにより、エネルギーや資源価格の高騰も懸念され、ビジネスへの悪影響を見越して株価が下落するなど、世界中で影響が拡大している。他方、米国内ではバイデン大統領が3月1日に就任後初めてとなる一般教書演説を行い、ウクライナ侵攻に絡めてロシアを強く非難する一方で、就任以来この1年であつてない規模となる650万人以上の雇用を生み出し、過去40年で最も力強い経済成長率となる5.7%を記録したことをアピールした。また、かねてより懸案となっていたインフレ対策などの国内政策を掲げ、分断した国民の結束を訴えた。

②コロナの状況については、1月10日に全米でピークとなった新規感染者は今や10分の1となり、2月25日にはCDCがマスク着用について新たな指針を発表した結果、大半の国民はマスク着用が不要となるなど感染対策を緩和した。CDCはこれまで自治体が規制内容を判断する際、新規感染者の数値のみを指標とすることを推奨していたが、これを(1)新規感染者数、(2)新規入院患者数、(3)病床利用率を総合して判断するように変更した。現状、これまでの指標を使用すると全米の95%の地域がハイリスクであるのに対し、新指針では30%未満のみがハイリスクとなる。この新たな指針発表によって、米国民がコロナと共に生活をする「エンデミック」のフェーズに実質移行したと言える。

③商工会関連の報告として、先週土曜日(3/12)に補習校で卒園・卒業式が3年ぶりに対面で開催され、総領事ご夫妻と共に来賓として参加した。井手校長や卒業生の答辞を伺い、ここ2年のコロナ禍での関係者の苦労を改めて知ると共に、困難な中でも様々な工夫を重ねて卒園・卒業に至った皆様の努力に改めて感服した。またそれと同時に、補習校運営を最大限支援していくという商工会の使命を改めて再認識した。他方、ソフトボール大会の開催については、3月中旬に最終判断することになっていたが、この度正式に開催が決定した。2019年以来3年ぶりの熱い戦いを期待したい。

2. 総領事館連絡 (村林弘文 総領事)

①ハリス郡の COVID-19 Threat Level が赤からオレンジ、そして黄色へと下がり、最近では対面行事も普通に開催されて現地の方々もマスクを着用せずに参加するようになってきた。ここにきて着任表敬訪問にも本腰を入れているが、テキサス州のアボット知事を始めとし、訪問した政府関係者は皆日本との関係強化を重視していることが感じられる。ヒューストンのターナー市長も今秋訪日することを予定しており、その頃には感染を気にせず実現できることを願っている。

②近年、企業による人権尊重の必要性につき、日本も含め国際的に非常に関心が高まっていることを受け、外務省と経済産業省が「[ビジネスと人権ポータルサイト](#)」を立ち上げた。本サイトでは、日本政府が策定した「ビジネスと人権」に関する行動計画を中心とする関連資料を紹介しているので、企業の皆様が取り組みを進めるにあたりぜひ参考としていただきたい。

③日本の水際対策措置は、3月1日から緩和され、米国出発72時間以内のPCR検査の陰性証明と、3回目のワクチン接種証明があれば、米国から日本に帰国した際の自主隔離が不要となった。また、ビジネスや留学目的の渡航者に関しては、受け入れ先が責任をもって招待状を発行することで渡航が許可される。当館のサイトには、この招待状については「原本」が必要と記載されているが、近年の電子サイン化や捺印廃止等の流れもあるので、厳密には日本から送られてきた紙の原

本をご提出いただかなくても、スキャンデータを印刷した物を総領事館までお持ちいただき、窓口で原本であることをお伝えいただければ使用可能となっている。(齋藤厚 領事)

3. 幹事報告 (酒井一宏 幹事)

①副会長(2名)の交代について【承認事項】

白岩良浩副会長と生田哲士副会長兼スポーツ委員長のご帰任に伴い、定款に基づいて石川隆次郎氏 (Mitsubishi Heavy Industries America, Inc.) が副会長に、岡本素直氏 (Osaka Gas USA Corporation) が副会長兼スポーツ委員長に就任することが理事委員の過半数の賛成を以て承認された。尚、当該決議については、4月の常任委員会にて追認手続を行う予定。

②特命理事の交代について

安全・危機管理担当の東克己特命理事 (Marubeni America Corporation) のご帰任にともない、後任の竹原優氏 (同社) が定款に則り会長の任命を受け、新特命理事として4月に就任することとなった。

4. 他団体対応・日本庭園関連報告 (名川 譲 特命理事)

以下、日米協会主催による3つのイベントにつき報告する。

①ハーマンパークの日本庭園ボランティア活動は、公園側の事情により3月19日(土)から5月7日(土)に変更となった。参加ご希望の方は、[日米協会のサイト](#)を通して登録をお願い申し上げます。尚、日本庭園が今年30周年を迎えるにあたり、庭園内を散策しながら説明を見ることができるアプリを只今制作中である。完成時にはプレスリリースを通して公開予定なので、ぜひご活用いただきたい。

②2022 JAPAN CURRENTS HOUSTON CONFERENCE が3月22日(火)にオンラインで開催される。今回のテーマは、Impacting the Future of Hydrogen Use Worldwide (水素エネルギーが将来に与える世界的影響) となっており、大平英二氏 (新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 次世代電池・水素部統括研究員) とジョー・カペロ氏 (米国岩谷会長兼 CEO) にご講演いただく。参加費は無料となっているので、[日米協会のサイト](#)よりぜひお申込みいただきたい。

③日本語スピーチコンテストのテキサス州大会が、総領事館の協力のもと3月12日(土)にバーチャルで開催された。商工会からは、賞品として300ドルの寄付が贈られ、根本生活・情報委員長がコンテストの審査員として参加した。

5. 委員会・部会関連事項

①企画・調査委員会 (酒井一宏 幹事: 桜内政大 企画調査委員長代理)

*3月の特別講演会ウェビナー「コロナ禍で変化していく米国の労働環境」の報告

特別講演会は、年3回常任委員会と共に開催される定例講演会とは別に、トピックスを絞り、経営層よりも実務担当の方の関心に合わせて不定期で開催する企画である。今回は、3月9日に人事コンサルタントの藤田満美子氏 (Baldwin Risk Partners) と神代孝通氏 (Tabata Oxford Personnel (TOP Group)) のお二方を講師としてお迎えし、リモートワークや、人材の採用、リテンションなどに関する参加者の事前質問に答える形でご講演頂いた。常時60名を超える方々に参加頂き、感謝申し上げます。

*4月の定例講演会の開催案内

4月21日の常任委員会に続き、2年3か月ぶりに対面型の定例講演会を United Way にて開催する。今回のテーマは、「米国経済の状況と進出日系企業の経営動向」と題し、米山洋氏 (ジェットロニューヨーク調査担当次長) と宮野慶太氏 (同社、調査ディレクター) のお二方にご講演いただく。後日、事務局よりご案内を配信するので、ぜひご参加いただきたい。

②スポーツ委員会

*ソフトボール大会開催について (生田哲士 副会長兼スポーツ委員長)

ヒューストンのコロナ感染状況の沈静化を踏まえ、4月17日(日)にソフトボール大会の3年ぶりの開催を正式決定した。尚、当日雨天となった場合は、予備日は5月8日とする。本日、理事委員会後にガルフストリーム3月号が発行され、その中でソフトボール大会のチーム紹介を兼ねて開催についての周知をさせていただく。大会運営の詳細については会場の変更等を含め、3月25日のキャプテン会議にて説明する予定。今回使用する会場は、従来の会場に比べ観客が密になりにくい設定であることや現時点での CDC のガイドラインも踏まえ、マスクの着用などの感染防止対策を参加者をお願いする予定はない。但し、今後の状況の変化によっては、これを変更する可能性もあ

ることをご了承いただきたい。

***第571回テキサス会「商工会会長杯」ゴルフコンペについて**（山村 智 エネルギー部会長）

延期となっていた「商工会会長杯」は、「United 杯」と一緒に「合同杯」として5月1日（日）に The Golf Club at Cinco Ranch にて開催することとなった。会場費の値上がりに伴い、参加費は一人 130ドルと以前に比べ若干高く設定することになるので、ご協力いただきたい。

③文化委員会

***ピクニック関連報告**（鈴木 一 文化委員長）

3月27日に開催を予定していたピクニックは、コロナ感染状況が悪化したことにより中止とした。会場の都合により年度内に開催することは不可となっており、代替イベントとしてバーチャルウォーキング大会の開催につき会長を含め関係者と協議をした結果、今年度はソフトボール大会、テキサス会ゴルフコンペとスポーツ関連のイベントが続いて開催されるため、見送ることとした。尚、次年度以降のピクニックについては、これまで使用してきた会場が従来通りに使用できなくなったことから、代替案につき今後検討していく。

④生活情報委員会（根本真樹子 生活情報委員長）

***古本市開催案内**

古本市を4月2日（土）9am～5pm に三水会センター会議室で開催する。今回も感染予防のため完全予約制としているが、予約枠は前回よりも増やし一枠 20名としている。前日の会場設営と当日の運営のためボランティアを募集しているので、ぜひご協力をお願いしたい。

***ピーカンキッズの活動**

お助けマップは、月1回のミーティングをバーチャルまたはハイブリッドで継続し、生活に即した話題を提供するためブログも月1回以上更新している。あそぼーかいは、3月はハイブリッドで活動を継続していたが、4月8日から人数制限付き（5組）で対面開催を予定している。一方、読み聞かせの会については、ボランティアメンバーが帰国し人手不足となっており、現在活動は休止中となっているため、ぜひボランティアにご協力いただきたい。

6. 事務局関連事項（小林浩子 事務局長）

***会員消息**

本日現在の会員数は、名誉会員 10名、正個人会員 750名（正団体会員数：1110社）、準会員 42名で、総会員数は802名となっている。

以上。